



よるもうで
特設サイト



最新情報は
Instagramから
@awara_yunomachi_pj

NEWS 01

【プロジェクト全体の進捗状況】 8月に第4回デザイン会議が開催されました



8月、第4回「あわら湯のまちみらいプロジェクトデザイン会議」を開催しました。デザイン会議とは、地域事業者や住民と専門家、行政職員が一体となって基本計画の具体化について意見を交わす場です。今回は、設計チームも加わり、まち歩きの見学となる(仮称)湯へわく Standやあわらロマン館について、施設の機能や空間の使い方の検討を進めました。



(仮称)湯へわく Standについては、観光案内やツアーの発着拠点としての役割に加え、移動式屋台の活用や、気軽に立ち寄れる軒下空間などについて意見を交わしました。また、地域の旬の食材や農家ならではの体験ツアーやメニューにつなげることもについても議論しました。



計画内容はこちら

NEWS 02

【プロジェクトの活動状況】 対話トークイベント「湯のまちトーク」実施報告



プロジェクトに関して、市民と行政、専門家、民間プレイヤーなどが交わりながら学びや理解を深め、フラットで活発な意見交換をする場として、対話トークイベント「湯のまちトーク」を定期的に実施しています。

7月は三葉師のライトアップを担当されたあかりの専門家・長町志穂さんをゲストに、前半はあかりであわらに滞在する人や地元の方に訴求できるまちの魅力、期待される効果についてお話を伺い、後半は参加者が思う「ここがあわらの魅力」について発表し合うワークショップを開催しました。参加者からは、発表されたあわら全域の魅力やお気に入りの景色について、その魅力を伝えるにはどのようにすべきか考える機会となりました。8月は、本プロジェクトを統括する長門湯本温泉まち株式会社の木村隼斗さんをゲストに、前半は自身のエリアマネージャーとしての温泉街再生に関わったプロ



セスをお話しいただき、「エリアマネジメント」とはなにか、あわら温泉に必要な視点について伺いました。後半は、ホテル八木代表・八木さんによるまちづくり大喜利大会が行われ、「こんな温泉街になったらいいな」など、複数のテーマについて活発に意見が交わされました。(次回の告知は本誌と公式インスタグラムをご参照ください)



【対話トークイベント：湯のまちトーク Vol.6】
プロジェクトに関するオープントークを定期的に開催します。

次回 10/29(木) 伝統芸能館 18:00-20:00

つこうろ!「関西の奥座敷」の次のことは
あわら温泉が1つの旅館だとしたら?!

“新キャッチコピー”発掘会議

お気軽にお越しください!

ゲスト:大井佳名子
(株式会社HIDAWAY MEDIA)

司会:八木司
(ホテル八木代表)

NEWS 03

【参加いただけます】 街歩き新企画のご案内



【日本酒「女将」お試し体験】
甘口/辛口の日本酒「女将」を飲み比べ
9~10月 毎週土曜 20:00-21:00
つやオープンスペース



【参加無料! 湯のまち寄席】
伝統芸能館で、みんなで笑おう!
11月8日(日)・15日(日) 18:00
湯のまち広場内 伝統芸能館

NEWS 04

【プロジェクト新メンバー】 地域おこし協力隊着任!



コーネリアス・キャサリン氏があわら市地域おこし協力隊に着任しました!
あわら湯のまちみらいプロジェクトにおいて、よるもうでやあわらしい文化の深掘り、情報発信に携わる予定です。皆さんのところにもお邪魔させていただきますので、これからどうぞよろしくをお願いします!

Hello!



あわら
湯のまち
みらいプロジェクト

問い合わせ先 あわら市 観光振興課 Tel. 0776-73-8006



令和8年度 全国学力・学習状況調査の結果 (4月実施)



今年4月に実施された全国学力・学習状況調査(対象:小学6年生・中学3年生)の結果が、7月に文部科学省から公表されました。

この調査は、子どもたちの学力や学習意欲、学習環境などを把握・分析し、授業改善などに役立てることを目的としています。市では、子どもたちの成長過程における学力や学習状況の一部を、市の教育活動を評価する資料として有効に活用していきます。各教科の成果や課題、質問紙調査の結果については、市ホームページをご覧ください。

問合せ 教育総務課 ☎ 73-8039

■ 調査事項

1 学力に関する調査

・小学校:国語、算数 ・中学校:国語、数学、英語

2 質問紙調査

・生活習慣や学習環境に関する質問

3 今年度の調査の特徴

・中学英語を3年ぶりに実施 ・中学英語はCBT方式(タブレットで解答)で実施し、IRTスコアで結果を算出
※IRTスコア:受けた問題が多少異なっても、同じ基準で比較できるようにしたスコア。

■ 学力に関する調査結果 (国および県の平均正答率との比較)

小学6年生	国との比較	県との比較
国語	◎	◎
算数	◎	◎

中学3年生	国との比較	県との比較
国語	○	△
数学	◎	○
英語	○	○

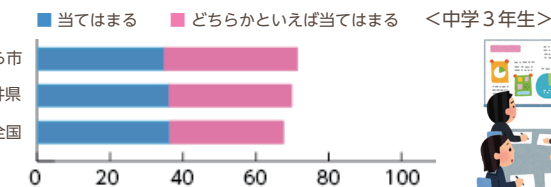
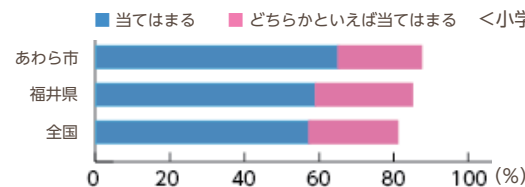
国と県の平均正答率との比較
・1ポイント以上高い → ◎
・平均との差が
±1ポイント未満 → ○
・1ポイント以上低い → △

この結果を受けて、各学校では児童生徒一人ひとりの学力状況を詳細に分析し、成果や課題をまとめます(各校のお便りなどでお知らせします)。9月以降の授業では、分析結果を生かし、これまでの取り組みの見直しや授業改善を進めていきます。

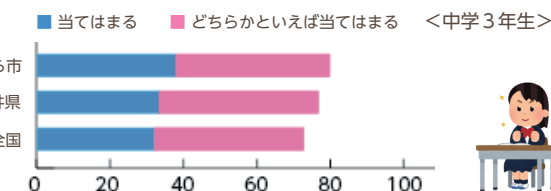
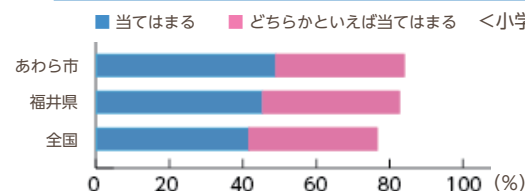
■ 質問紙調査結果

《全国・県と比較して、あわら市の児童・生徒が肯定的に回答している割合が高い質問》

＜将来の夢や目標を持っていますか＞

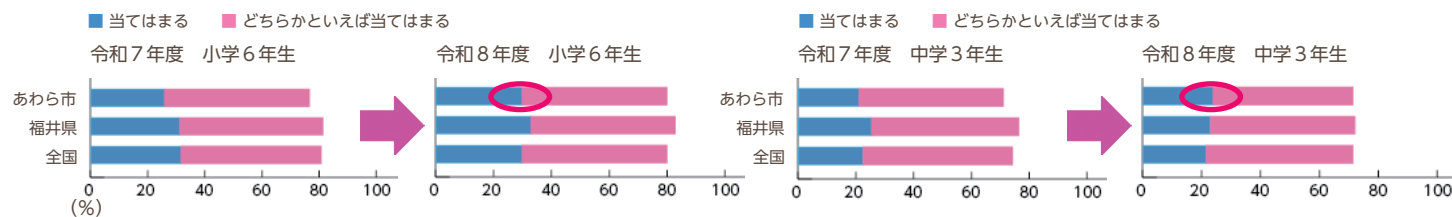


＜算数・数学の授業の内容はよく分かりますか＞



《令和7年度と比較して、あわら市の児童・生徒が肯定的に回答している割合がやや増加した質問》

＜地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思いますか＞



※「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」の項目は記載していません。

■ 各家庭でご協力をお願いします

- 夢や希望を持ち、自分から学習に向かうようになるには、子どものやる気に火をつけ、成功体験を積み重ねることが重要です。お子さんの可能性を信じ、やる気を引き出す声かけや働きかけをお願いします。
- お子さんを褒める際は、結果だけに注目せず、そこに至る過程も大切にしてください。何に挑戦し、どう努力したのかを具体的に言葉にして、認めてあげましょう。
- お子さんの人間関係(友達関係)は気になるところだと思います。互いを思いやり、それぞれの良さを認め合うことが大切です。「いじめはどのような理由があっても決して許されない」という認識を地域や学校、家庭の全員が持つことが重要です。
- 地域の行事に家族で参加し、人の役に立つ経験を大切にしてください。